

奈良県における



平和の継承活動
～核兵器のない世界の実現に向けて～




1

本日の報告

- ① 市民生活協同組合ならコープ創立からの平和活動
- ② 奈良県生活協同組合連合会創立と平和活動の広がり
- ③ 県内被爆者の手記と活動資料を継承する活動
- ④ ならコープ平和ライブラリー開設

2

1974年



奈良市民生活協同組合として創立以来

～平和とよりよい生活のために～

食の安全も、環境を守る健康なくらしも
平和でなければなりたちません

平和とは 戦争がないだけの状態ではなく
人が人らしく尊重され よりよく生きること

3


核兵器の廃絶

知る・学ぶ : 学習会
【ヒロシマの旅、沖縄戦跡・基地めぐり、ピースアクションinなら、Oneピースかふえ憲法・ユニセフなど】

行動する : 国際会議(国連)への代表派遣
【SSD II、NPT(核兵器不拡散条約)再検討会議】

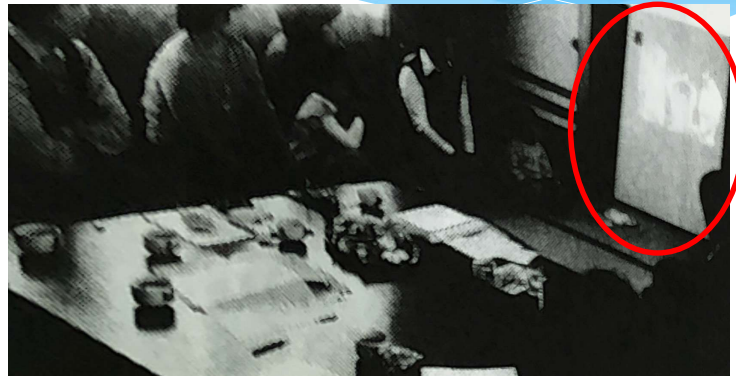
署名・募金活動
【被爆者救援募金、ヒバクシャ国際署名など】

諸団体とのつながり
【他生協、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)、NPO法人ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会、広島原爆被爆者援護事業団、原爆被害者相談員の会など】



4

1981年 「にんげんをかえせ」 「予言」上映運動



5

1982年 第2回国連軍縮特別総会 (SSD II)に代表を派遣



6

2015年



2015年 NPT再検討会議 組員1名 を代表派遣、奈良県生協連は大学生1名を派遣
署名16,748筆(目標15,000筆)・平和(NPT派遣)募金853,966円・NPT代表派遣報告会



7

NPT生協代表団はこんなことをしました (要請行動)




国連メキシコ代表部

8

核兵器のない平和な世界を願って

国連の会議に代表派遣！
平和の署名とともに

1982年 SSD II (国連軍縮会議)
1988年 SSD III
2005年 NPT(核兵器不拡散条約)再検討会議
2010年 NPT再検討会議
2015年 NPT再検討会議
2020年NPT再検討会議代表派遣中止



9

募金活動

1984年～
「被爆者救援募金」
に取り組む




10

被爆者救援募金

被爆者救援募金

ならコープは1984年から「被爆者救援募金」に取り組んでいます。2020年度は組合員のみならず41万3,273円の善意が寄せられ下記団体へ贈呈させていただきました。ご協力ありがとうございました。被爆の影響で今もなお苦しんでおられる被爆者支援のために引き続き「被爆者救援募金」にご協力よろしくお願ひします。

被爆者救援募金	
1口 = 100円	151513
1口 = 1,000円	151572
あったかポイント (100ポイント=1口)	007528

◀ 広島原爆被爆者援護事業団
原爆被害者相談員の会 ▶

◀ 被爆者救援募金の送り先 ▶

被爆者団体 日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)
被爆者の活動とくらしを支え、原爆の非人道性を訴えることに役立てられます。

支援団体 広島原爆被爆者援護事業団
広島原爆被害者ホーム舟入むつみ園などの運営に役立てられます。

原爆被害者相談員の会
被爆体験の記録「ヒバクシャ」(毎年8発行)、印刷物作成、語り部活動などに役立てられます。

NPO法人ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会
原爆被害の実相と被爆体験の記録・継承に役立てられます。

病院 日本赤十字社 広島赤十字・原爆病院、日本赤十字社 長崎原爆病院
被爆者医療、とくに放射線障害の研究や機器購入などに使われます。



11

ピースアクションinなら2009

ピースアクション 2009 in なら
平和をつくるのは わたしたち
—子どもたちにのこしたいのちを親子平和のついで—

日本原水爆被害者団体協議会
事務局 文 岩佐幹三

岩佐幹三さん




12



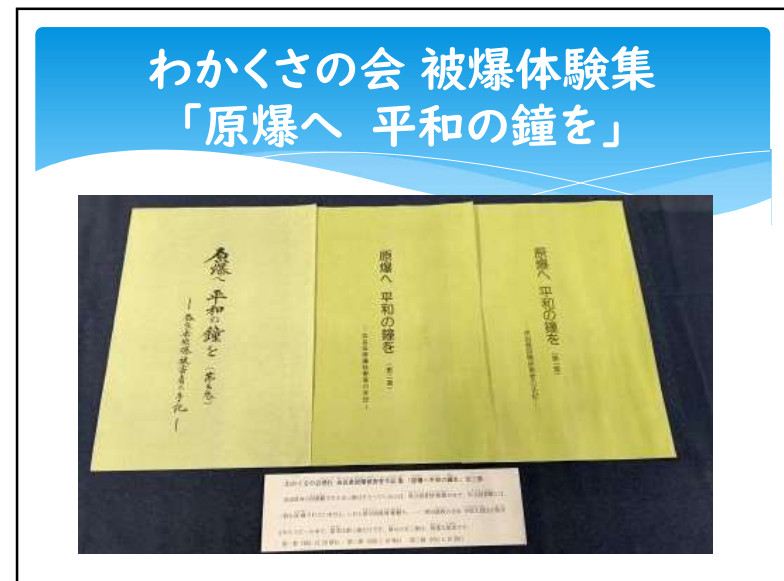
13



14



15



16



17



18



19



20



21



22



23



24

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名



25

最後に



平和とは初めからあるものではなく、築くものである



26